

所在地 大阪市旭区太子橋1-12-15

電話番号 06-6951-7000

校長名 狭間 雅夫

標準服の有無 無



学校の概要

昔、聖徳太子がこの地を訪れ、肥沃な土地を称えたという言い伝えがある太子橋に位置する本校は、昭和24年に創立しました。
 ■地域見守りの「たちばな隊」のみなさまのご協力で、完全集団登校を実施しています。
 ■学年縦割りの「にこにこ班活動」を通し、異学年でも仲良くなれる子どもを育てています。

学校ホームページ

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e681518>

大阪市立太子橋小学校



携帯サイト

主な学校行事

- 4月…1年生との対面式、避難訓練（火災）、発育測定
- 5月…新体力テスト
- 6月…全校遠足、防災の日、水泳学習開始
- 7月…期末懇談会
- 8月…避難訓練（風水害）、発育測定
- 9月…自然体験教室（5年）
- 10月…修学旅行（6年）、運動会、秋の遠足
- 11月…秋さがし（1年）、作品展
なわとびタイム
- 12月…大掃除
中学校クラブ体験（6年）
- 1月…地区別子ども会、かけ足タイム
- 2月…卒業遠足（6年）
クラブ展示・見学会
たちばな隊への感謝の会
- 3月…卒業生を祝う会



児童数、学級数（令和8年5月1日現在）

学年	男子	女子	計	学級数
1	39	35	74	3
2	30	35	65	2
3	40	39	79	3
4	27	41	68	2
5	35	35	70	2
6	39	25	64	2
特別支援学級				5

学校公開・説明会 日程

- 学校公開／ 10月24日（土） 9:00～12:00
10月28日（水） 10:00～10:30

10月24日（土）…運動会※

※雨天順延時の予備日…10月27日（火）9:00～12:00

- 学校説明会／ 10月28日（水） 10:35～11:00

*参加にあたっては必ず12・13ページをご確認ください。

通学区域以外からの就学について

- 集団登校／有
- 通学のルール／保護者が集団登下校の場所まで送り迎えする。

全国学力・学習状況調査及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査

令和7年度全国学力・学習状況調査（平均正答率）

国語	算数	理科
70%	60%	61%

- 結果の概要／3教科とも、大阪市、全国平均を上回った。平均無答率も3教科とも全国平均を下回った。
- 取組の成果／日頃から落ち着いた雰囲気での学習に臨み、家庭学習も充実している。毎年続けている自主学習ノートの活用・指導により、基礎・基本の定着が進められると考えている。
- 今後の取り組むべき課題／引き続き、基礎・基本の定着を図るとともに、子どもたちが話し合いにより、自分の考えを広めたり、深めたりする活動や自分の考えをまとめて書く活動をさらに充実させていく。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査（平均値）

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトル (秒)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点
男子	15.25	21.57	30.56	42.89	57.86	9.11	151.22	20.00	54.12
女子	14.70	24.61	37.91	43.17	46.95	9.23	145.24	13.81	59.11

- 結果の概要／男子は8種目中5種目、女子は6種目が大阪市平均、全国平均を上回っている。体力合計点については市・全国平均を上回っている。男子は握力、長座体前屈、ソフトボール投げ、女子は握力、長座体前屈が市、全国平均を下回っている。
- 取組の成果／本校は毎年11月に「なわとびタイム」1月に「かけ足タイム」を設定し、全校行事として取り組んでいる。その中で、仲間づくりを図っている。その結果、子どもたちが意欲的に体育の学習に取り組んでいる。
- 今後の取り組むべき課題／大阪市、全国の平均を下回っている種目においても平均との差は小さくなりつつある。現在中学校との連携で体育科の先生に基本的な体の動かし方や各種の技能を教えていただいている。これからもこの取組を進めていきたい。

*各調査の概要については、14ページをご覧ください。

学校教育目標



豊かな心と自ら学び、考える力を育てる。

～集団の力を発揮し、一人一人の成長が実感できる太子橋小学校～



- 明るく・・・気持ちの良いあいさつができる
- 正しく・・・決められたルールを守る
- たくましく・・・体を動かすことを楽しむ



本校は昨年度より、算数科の学習に焦点をあて研究を進めていきます。ICTを効果的に使用し、自分の考えを表現する力を算数科を通じて育てていきたいと考えています。また、教育の場としての環境整備に心がけ、安全で落ち着いた学習の場を作ること子どもたちの活動を支援しています。例えば、読書環境の充実に向けて図書館の蔵書を増やしたり、たくさんの草花が育つビオトープを整備したりしています。学習者用端末やICT機器の充実など学習環境に気を配り、確かな学びを習得できる学校をめざしています。

運営の計画

【安全・安心な教育の推進】

- 「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答をする児童の割合を82%以上にする。
- 「自分の大切なとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」に対して、肯定的に回答をする児童の割合を80%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答をする児童の割合を87%以上にする。
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに、0.1ポイント以上上回るようにする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意したりしていますか。」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を91%以上にする。



■作品展 気持ちを込めて作った作品を鑑賞しました。



■月二回の木曜日には、「にこにこ班」で低学年と高学年が一緒になって仲良く遊びます！



■地域・保護者・学校みんな一緒のお祭り「おいでな祭」



■6年生遠足 奈良 長い歴史を感じました。

校長メッセージ

本校は、「互いの違いを認め合い、自分や友達を大切にできる子」「人の話を聞いて自分で判断できる子」「自分の考えを誰にでも伝えることができる子」「コミュニケーションを通して仲間とつながることができる子」を目指しています。この子ども像を達成するため全教職員で力を合わせて児童の育成に取り組めます。

